

## 平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

栃木県

行 事 名 称	嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 27 日（土）8：30～11：30
実 施 場 所	栃木市嘉右衛門町 2－11 伝建地区地内（ヤマサ味噌工場跡地周辺）
主 催 者	栃木市

## ■実施内容

## 訓練の想定

伝統的建造物群保存地区にあるヤマサ味噌工場跡地から出火し、通報、初期消火訓練、栃木市消防署の水幕ホースによる放水及び栃木方面隊第 1 分団、5 分団による放水を想定。

## 訓練の内容

地域住民が火災発見、通報、初期消火訓練、栃木市消防署が出動し、ヤマサ味噌工場跡地へ水幕ホースで消火活動、消防団による放水訓練実施。

## 参加者及び役割分担

大町自主防災会：放水訓練、初期消火訓練、可搬ポンプ取り扱い訓練  
 嘉右衛門町自主防災会：通報訓練、放水訓練、初期消火訓練、可搬ポンプ取り扱い訓練  
 泉町自主防災会：放水訓練、初期消火訓練、可搬ポンプ取り扱い訓練  
 栃木市消防団栃木方面隊第 1 分団・5 分団：放水訓練  
 栃木市消防署：水幕ホースによる放水訓練、初期消火訓練指導  
 小山工業高等専門学校：初期消火訓練（趣旨説明）

## 特に工夫した点

地域住民理解のもと全面通行止めをし、消防団、地域住民と協力し放水訓練、初期消火訓練を実施した。  
 住民一人一人が放水体験、初期消火訓練を実施することができた。

## 問題点・課題

若年層の訓練参加を呼び掛けたい。

## その他

毎年文化財防火デーに合わせ、防災訓練を行うことにより、地域住民の防災への意識を高める機会になっており、今後もこのような防災訓練を継続することが重要。

## 訓練風景

